

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

この調査は、学校における幼児、児童および生徒の発育および健康の状態を明らかにすることを目的としています。

## 2 調査の対象

幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、義務教育学校、中学校、中等教育学校および高等学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校（以下「調査実施校（園）」という。）に在籍する満5歳から17歳（平成30年4月1日現在）までの幼児、児童および生徒の一部。

## 3 調査事項

- (1) 幼児、児童および生徒の発育状態（身長、体重）
- (2) 幼児、児童および生徒の健康状態（疾病・異常の有無）

## 4 調査の期日および方法

調査は、「学校保健安全法」により毎年6月30日までに実施されている学校における健康診断の結果に基づいて行いました。

## 5 標本抽出の方法

標本抽出の方法は、発育状態調査が層化二段無作為抽出法、健康状態調査が層化集落抽出法で、抽出手順は次のとおりです。

- ① 学校種別ごとに、幼児・児童・生徒の数に応じ、学校を層化する。
- ② 調査実施校数を層数で割り、1層当たりの割り当て学校数を求める。
- ③ 各層内で、調査実施校を単純無作為抽出する。
- ④ 発育状態調査については、年齢別、男女別に系統抽出法により対象幼児・児童・生徒を抽出する。健康状態調査については、調査実施校の在学者全員を対象とする。

## 6 調査実施校数等

滋賀県における調査実施校（園）数、調査実施対象者数および抽出率は、次のとおりです。

表1 滋賀県の実施状況

区分	総数		調査実施校（園）数 (校(園))	発育状態調査		健康状態調査	
	学校(園)数 (校(園))	幼児、児童、 生徒数(人) A		調査対象者数(人) B	抽出率(%) B/A	調査対象者数(人) C	抽出率(%) C/A
	幼稚園	218		8,011	32	1,303	16.3
小学校	224	82,369	58	5,566	6.8	33,712	40.9
中学校	108	41,104	37	4,440	10.8	20,256	49.3
高等学校	57	39,416	26	2,340	5.9	21,680	55.0
合計	607	170,900	153	13,649	8.0	77,338	45.3

- (注)・調査対象者数は、幼稚園および幼保連携型認定こども園については5歳児のみ。高等学校については、満18歳以上の生徒および通信制課程の生徒は除きます。
- ・幼稚園には幼保連携型認定こども園、小学校には義務教育学校（1学年から6学年）、中学校には義務教育学校（7学年から9学年）および中等教育学校（前期課程）、高等学校には中等教育学校（後期課程）がそれぞれ含まれています。
  - ・年齢は平成30年4月1日現在の満年齢です。